

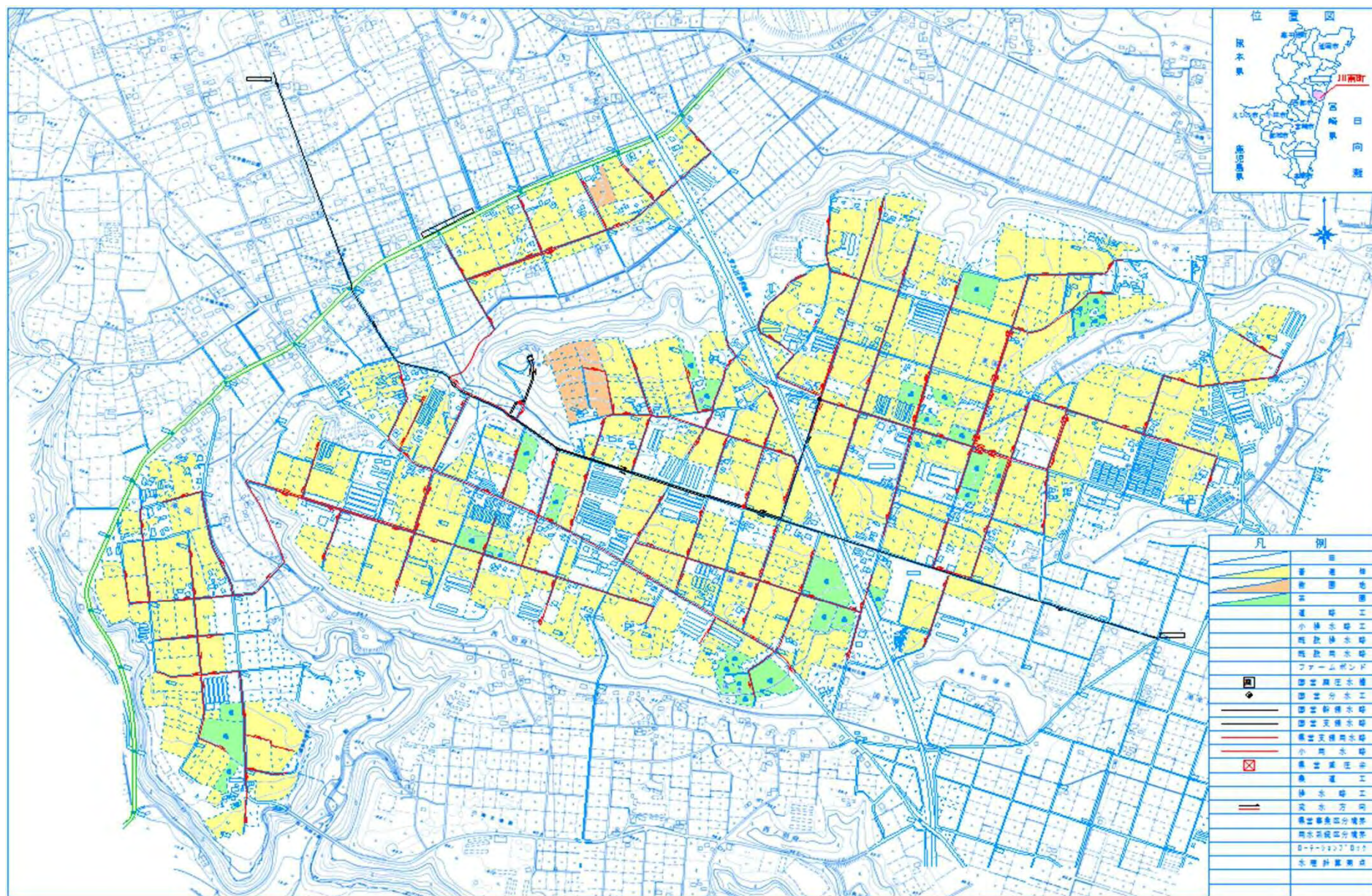
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	さいこうばる・こつこうばる 西光原・国光原
関係市町村	こゆぐん　かわみなみちょう 宮崎県児湯郡川南町		事業主体	宮崎県
事業目的	本地区は、川南町の南西に位置し、露地野菜（にんじん、かんしょ、かぼちゃ等）、飼料等を中心とした営農がなされている。 地区内の基幹水利施設は、国営かんがい排水事業により整備されているものの、末端の畑地かんがい施設は未整備であることから、不安定な農業経営を余儀なくされている。 このため、本事業により国営かんがい排水事業と一体的に末端の畑地かんがい施設の整備を行うことにより、農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工　　期
	188ha	184戸	1,409百万円	平成29～36年度
	主要工事	畑地かんがい 188ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 尾鈴地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	5,900百万円	4,901百万円	1.20	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：西光原・国光原地区土地改良事業計画概要書（宮崎県農政水産部農村計画課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 西光原・国光原地区



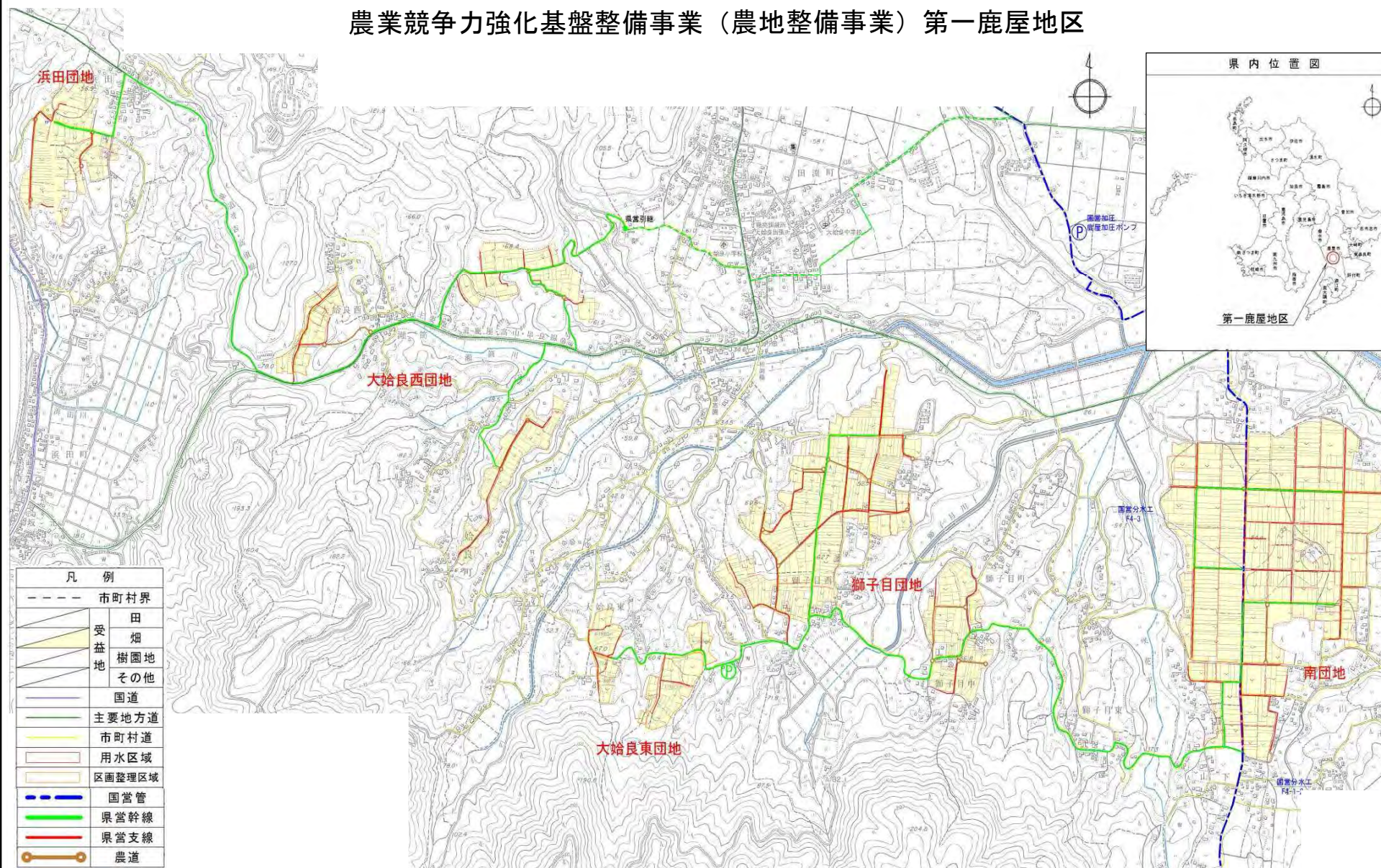
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	だいいちかのや 第一鹿屋
関係市町村	鹿児島県 ^{かのやし} 鹿屋市		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は、鹿児島県鹿屋市の西部に位置する畑作地帯であり、かんしょ、飼料作物、畜産を基幹とした営農が展開されている。 本地区では用水施設が未整備のため、天水に頼る不安定な農業経営を余儀なくされている。 このため、本事業により、畑地かんがい施設の整備、区画整理、農道の整備を一体的に実施することで、営農条件の改善と農業基盤の強化を図るとともに、農業生産性向上による農業所得の増大及び担い手農家への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を推進するものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	134 ha	529 戸	1,622 百万円	平成29～37年度
	主要工事	畑地かんがい 134ha 区画整理 10ha 農道 3 km		
	関連事業	国営かんがい排水事業 肝属中部地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	6,800 百万円	6,059 百万円	1.12	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：第一鹿屋地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農地整備課作成）

概 要 図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）第一鹿屋地区



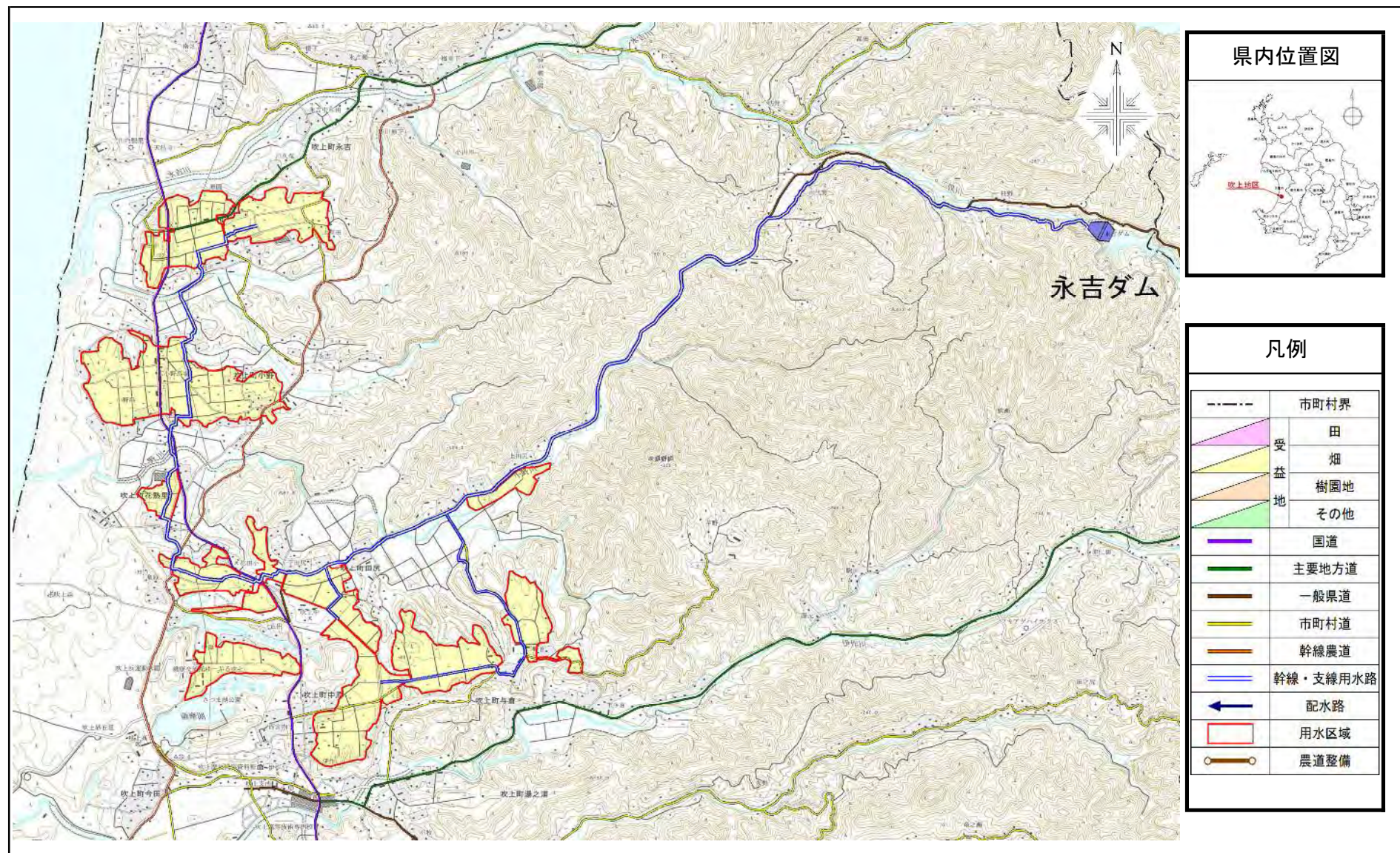
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	ふきあげ 吹上
関係市町村	鹿児島県日置市		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は、鹿児島県日置市の南西部に位置し、農業を基幹産業とする畑作地帯であり、かんしょ、飼料作物を主体に野菜、畜産を組み合わせた複合経営を行っている。 本地区では、県営事業で建設された永吉ダムを水源としたかんがい施設が整備されているが、施設建設後約40年経過し、老朽化による漏水事故等が頻繁に発生しており、営農に支障をきたしている。 このため、本事業により老朽化した施設の再整備、農道の整備を一体的に実施することにより、営農条件の改善と農業基盤の強化を図るとともに、農業生産性向上による農業所得の増大及び担い手農家への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	204ha	365戸	1,550百万円	平成29～34年度
	主要工事	畑地かんがい 204ha 農道 2 km		
	関連事業	県営かんがい排水事業 永吉地区 水利施設整備事業 吹上地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,133百万円	3,065百万円	1.34	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：吹上地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農地整備作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）吹上地区



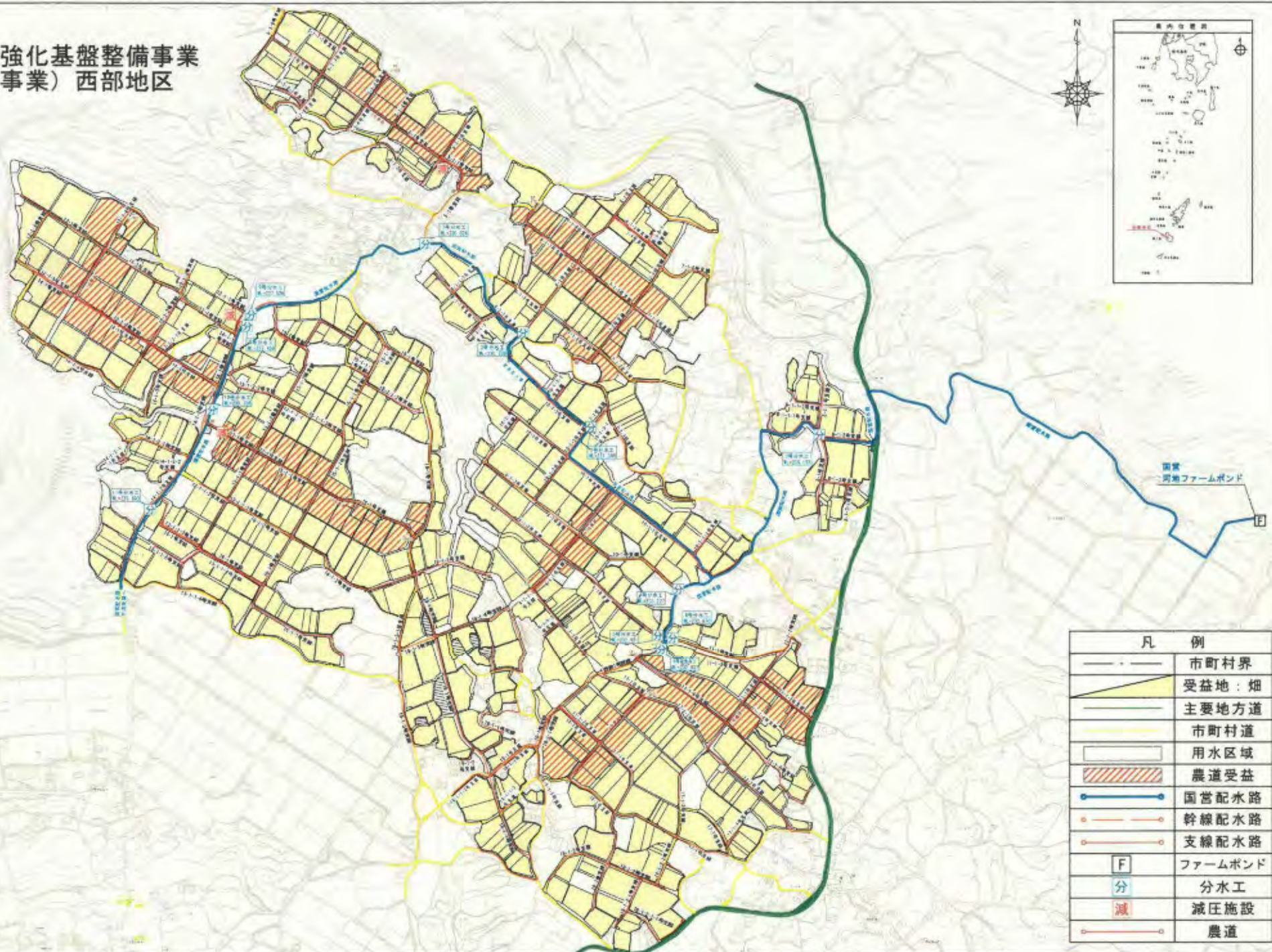
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	せいぶ 西部
関係市町村	鹿児島県大島郡伊仙町 おおしまぐん いせんちょう		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は、鹿児島県大島郡伊仙町の西に位置し、農業を基幹産業とする畑作農業地帯であり、さとうきびを中心に牧草やばれいしょ等の栽培が行われている。農条件は改善されたものの、畑地かんがい施設は未整備なため、干ばつ被害や台風による塩害を受けやすく、天水による不安定な農業経営を強いられている。また、農道においても降雨等による路面侵食により、走行や補修に労力を費やしている路線が見受けられる。 このため、本事業により国営かんがい排水事業と一体的に畑地かんがい施設の整備を実施し、併せて農道整備を総合的に実施し農業の生産性の向上と営農の規模拡大を促し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	190ha	334戸	2,427百万円	平成29～36年度
	主要工事	畑地かんがい 190ha 農道 4 km		
	関連事業	国営かんがい排水事業 徳之島用水地区 県営畑地帯総合整備事業 上晴地区 〃 小島河地地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	16,256百万円	10,050百万円	1.61	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：西部地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農政部農地整備課作成）

全体計画平面図

農業競争力強化基盤整備事業
(農地整備事業) 西部地区



凡 例	
— + —	市町村界
■	受益地：畑
—	主要地方道
—	市町村道
□	用水区域
▨	農道受益
—●—	国営配水路
—○—	幹線配水路
—○—	支線配水路
[F]	ファームボンド
分	分水工
減	減圧施設
—○—	農道

地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	第二田皆 ^{だいに たみな}
関係市町村	鹿児島県大島郡知名町 ^{おおしまぐんち ちちょう}		事業主体	鹿児島県
事業目的	本地区は、鹿児島県大島郡知名町の北西部に位置し、農業を基幹産業とする畑作地帯であり、さとうきびを主体に飼料作物等の栽培が展開されている。 本地区では、年間を通じて安定した降雨が不足していることから干ばつ被害を受けやすく、不安定な農業経営を余儀なくされている。 このため、本事業により、用排水路の整備、区画整理、農道の整備を一体的に実施することにより、営農条件の改善と農業経営基盤の強化を図るとともに、農業生産性向上による農業所得の増大及び担い手への農地集積を促進し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	72ha	305戸	3,165百万円	平成29～37年度
	主要工事	用排水路 14km 区画整理 63ha 農道 0.5km		
	関連事業	農村地域防災減災事業 知名地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,537百万円	3,535百万円	1.28	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：第二田皆地区土地改良事業計画概要書（鹿児島県農地整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 第二田皆地区

